

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年4月10日

計画の名称	鯖江市における快適で安全・安心な生活の実現（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	鯖江市
計画の目標			

下水道整備を行い、安全・安心、快適な生活を実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）	①H27末までに改築が必要となる下水道処理場施設の改築率を100%にする。 ②下水道による都市浸水対策達成率を25.3%（H23）から63.0%（H27）に増加させる。		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
①H27末までに改築が必要となる処理場設備の改築率 改築済み処理場設備数（箇所）／H27末までに改築が必要な処理場設備数（30箇所）	0%	47%	100%							
②都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう 下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水達成率（%） ＝（概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（1,993ha））	25.3%	25.3%	63.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,048 百万円	A	1,998 百万円	B	— 百万円	C	50 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	2.4%

交付対象事業

A1 基幹事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-4	下水道	一般	鯖江市	直接	-	処理場	改築	環境衛生センター(公共下水道)改築	脱水貯留設備・最終沈殿池設備改築	鯖江市						541	長寿命化
1-A1-6	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	新設	日野第一排水区(糺雨水、浸水対策)	雨水管U1100×1800mm L=0.2km	鯖江市						13	
1-A1-7	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	新設	日野第二排水区(ハハス雨水、浸水対策)	雨水管口2000×1500mm L=0.7km	鯖江市						197	
1-A1-8	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	新設	西縦貫排水区(西雨水、浸水対策)	雨水管U1200×1800mm L=0.2km	鯖江市						35	
1-A1-9	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	新設	東部工業団地第一排水区(御幸神中雨水、浸水対策)	雨水管口1500×2000mm L=1.3km	鯖江市						731	
1-A1-10	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	新設	鯖江排水区(日之出雨水、浸水対策)	雨水管口1700×1800mm L=0.8km	鯖江市						332	
1-A1-13	下水道	一般	鯖江市	直接	-	雨水	増設	雨水ポンプ場整備（浸水対策）	処理能力3.1m ³ /s、場内整備	鯖江市						149	H22継続
											合計					1,998	

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）							
											H23	H24	H25	H26	H27		
											合計					0	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-5	下水道	一般	鯖江市	直接	-	新設	雨水支線の整備（鯖江排水区他）	雨水管φ300×300mm L=1.0km	鯖江市						50	
合計														50		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-5	幹線事業である補助対象路線へ接続する支線整備を一体的に行うことにより、効率的・効果的に浸水被害の軽減を図る。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する効果の発現状況		東部工業団地第一排水区の雨水幹線等整備により流下能力が向上し降雨時の浸水面積が減少した。 鯖江排水区の雨水幹線等整備により流下能力が向上し降雨時の浸水面積が減少した。 処理場設備の改築を計画的に実施することにより、施設の確実な運転が図られ安全性が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 処理場設備の改築率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標を達成
		最終実績値	100%		
	指標② 概ね1/5降雨に対して安全な都市浸水達成率(%)	最終目標値	63%	目標値と実績値に差が出た要因	目標を達成
		最終実績値	63%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		雨水幹線整備を継続な実施に伴い市民の防災意識が向上し住民による浸水被害の軽減を図る活動として、避難訓練や側溝等の清掃活動が行われるようになった。			